

女性活躍推進法に基づく
株式会社日本国際放送 行動計画

女性の積極登用を進め、性別に関わらず全ての社員が自らの能力や特性を最大限に生かして活躍することができる職場づくりを目指して、以下の行動計画を策定する。

1.計画期間 2026年1月1日～2027年12月31日

2.当社の状況と課題

当社では女性が活躍できる環境は、すでに一定の水準まで整備されている。しかし女性社員の比率に比べて女性管理職の割合が低いことや、出産・育児後に復職した女性社員がまだ少ないとなどが課題となっている。今後も女性が能力を十分に発揮できる職場環境の更なる充実に取り組む。

3.目標と取組内容

【目標①】2026年1月～

管理職に占める女性の比率を女性社員の割合と同程度の45%を目標に高める。
意思決定層に女性を増やすことで、より一層女性が活躍しやすい職場環境を実現する。

＜取り組み＞

- 入社5年目以降の全ての一般職社員に対して、考課面談等を通じて管理職への昇格意向を確認する。異動や処遇について、本人の意向を踏まえて計画的に育成していく。
- 管理職志望者向けの研修やセミナーを実施し、管理職へのチャレンジ意欲を高める。

【目標②】2026年1月～

育児や介護を経験して職場復帰した社員の事例が少なく、ロールモデルが不足している。
出産・育児や介護に関する休業制度や両立支援制度の周知を強化し、短時間勤務や在宅勤務などの積極的な活用を推進することで、多様な事情を抱える社員の継続就労を支援する。

＜取り組み＞

- 育児や介護を経験した社員の体験談を共有する機会を設け、同じような状況にある社員に助言やサポートを行う。
- 育児・介護と仕事の両立のための休業・支援制度について紹介する資料を集めたコーナーを社内ポータルサイトに設置し、必要に応じて個別に情報提供する。